

# 小田川っ子



平成28年度

白河市立小田川小学校

平成28年8月26日(金)

第17号(110号)

発行者 校長 小檜山 健

## 第2学期スタート!

「たのしい学校」「げんきな学校」「しんけんに取り組む学校」

35日間の夏休みが終了しました。大きな事故やけがもなく無事に過ごすことができました。保護者の皆様の温かい見守りとご指導をいただきましたことに対しまして心より感謝申し上げます。

昨日、83日間の第2学期がスタートしました。学びや体験、そして仲間とのふれあいを通して、さらに一歩前進してほしいと思います。今学期も皆様方のご支援をよろしくお願い申し上げます。

### 第2学期始業式の話

校長 小檜山 健

ブラジル・リオデジャネイロで行われたオリンピックは、日本選手が大活躍でした。校長先生が、一番心に残っているのが、陸上男子400メートルリレーの銀メダルです。

ボルト選手のいるジャマイカには負けましたが、陸上王国といわれるアメリカを破って、世界で2位になったのです。2位になるということは、日本人選手がめっちゃくちゃ速いのでしょうか? リレーの決勝に残ったジャマイカやアメリカには当たり前のように9秒台で走る選手がいます。しかし、日本の4選手は、だれも決勝には残れなかったし、9秒台で走る人もいないのです。それなのに、なぜ、世界で2番目になれたのでしょうか? 答えは「バトンパス」のテクニックです。

#### ① アンダーハンドパスへの「チャレンジ」

日本は、下からバトンを手渡す世界でも珍しい「アンダーハンドパス」を15年前から採用しています。バトンを受ける側が、腕を振る動きの中でバトンを受けるためスムーズに加速できるのが最大の特徴で、この技術を高める練習にずっとチャレンジしてきたのです。

#### ② 絶対メダルをとるという「自分への強い心」

リレーの予選では、37秒68のアジア新を出し、国別では4位になりました。それでも、本気でメダルを狙う日本チームはこれに満足しませんでした。翌日の決勝に向け「さらに攻めるバトンパス」にチャレンジしたのです。100分の1秒を争う戦いの中の緻密な調整です。バトンパスの距離が伸びれば、当然、バトンがうまく渡らないリスクも高まりますが、「絶対メダルを狙う」という4人は、自分自身への強い心をもって、迷わずにチャレンジしたのです。

#### ③ 仲間を信じて「仲間とのチームワーク」

決勝のレース、4人の選手は、自分と仲間を信じて、ただ前を見つめて走りました。結果、予選の記録を0秒08更新するアジア新記録でジャマイカに次ぐ2位でした。最終走者のケンブリッジ選手は、ボルト選手に負けにくいくらいの速さでした。レース後の会見で、海外のメディアからは、日本のチームに「いつからバトンの練習したのか」という質問がなされ、飯塚選手は「3月から頻りに練習した」と答えました。それを聞いたボルト選手は驚いた表情で、「僕たちは2、3回だからすごい練習量だよ。日本はチームメートが信頼し合っていた。チームワークだ」と語ったそうです。桐生選手はこんなことを言っています。

「絶対に渡してくれると思ったので、思いっきり出て、ケンブリッジさんにより良い順位で渡せるようにならなければならぬと走り抜きました。このメンバーで走れて本当に最高の日になりました。」

今日から2学期が始まります。2学期は、水泳記録会、修学旅行、見学学習、陸上競技会、学習発表会、マラソン記録会があります。

**今年のテーマは「チャレンジ」です。**

① 「できない」なんて言わないで、新しいことへチャレンジしていくんだ

② もっと上の自分をめざしてチャレンジしていくんだ

③ 仲間とともに、力を合わせてチャレンジしていくんだ

という気持ちをもって、自分が、今、できるせいっぱいのところまで、あきらめることなく、チャレンジして、自分の夢に少しずつ近づいていってほしいと思います。

山縣選手は、決勝が終わった後、こんなことを言っています。

「本当に歴史が作れてうれしいです。本当にここまでメダルを目標にやってきて『夢は実現できるんだ』ということを実証できてよかったです」

2学期も、この「チャレンジ」という言葉を、自分の気持ちの中において、自分の夢に向かって、自分の「頭」「体」「心」をきたえていきましょう。第2学期もがんばりましょう。

## 夏の思い出「親と子のつどい」

7月23日、「親と子のつどい」が行われました。この会は、PTAならびに青少年健全育成市民会議小田川小区推進協議会が主催となって、毎年夏休みの最初の土曜日に開催される伝統ある行事です。開会式では、健全育成会長様からもあいさつをいただきました。親子全員での記念撮影も恒例のシーンとなっています。この写真は、後ほど販売いたします。



「親と子のつどい」のはじめのイベントは、「親子ころがしドッジボール」です。この競技は、ボールを投げるのではなく転がすので、小学生と大人と一緒にやっても危険ではありません。しかも、ボールが2つあるので、みんながボールにさわれます。この日も、さすが「小田川っ子」らしく、高学年の子が低学年の子にボールを渡してあげたり、まるで兄弟のように仲よく語り合ったりする姿がありました。また、親子仲よく手をつないだり、ハイタッチしたりするなど、「親と子のつどい」にふさわしい場面もたくさん見る事ができました。保護者の皆様も本気モードでした。いろいろな方向からボールが転がってくるので、ひとときも安心できません。後ろを振り向いたりジャンプしたり、声をかけあったりと、本気な顔がたくさんそろいました。最後の決勝戦はなんと引き分けでした。4班と9班の子ども全員による、優勝をかけてのジャンケンが始まりました。緊張したムードが体育館を包んでいます。一つの勝負が決まるたびに、声が上がります！ジャンケンによる真剣勝負で、優勝は9班となりました！9班のみなさん、優勝おめでとうございます。(つづく)



### 「親子ころがしドッジボール大会」の結果

**優勝：9班 準優勝：4班**



### 「プール当番」ありがとうございました。

7月25日から12日間にわたって実施された「夏休みのプール」におきましては、小雨の中や炎天下でのプール監視となりましたが、保護者の皆様のプール当番へのご協力をいただき、事故なく進めることができました。おかげさまでもちまして、子どもたちもルールを守りながら、水に親しみ、一人一人が泳力や体力の向上を図ることができました。次年度も、ご協力いただきますようよろしくお願いいたします。

25日	木	第2学期始業式②	<b>台風10号が接近予定です。延期の場合は、メールとホームページで連絡します</b>
26日	金	身体測定<6・5年>	
29日	月	身体測定<4・3年> 陸上練習	
30日	火	水泳記録会 ②5・6年 ③1・2年 ④3・4年 陸上練習 外国語 フッ化物洗口 健康生活調 身体測定<2年>	
31日	水	水泳記録会予備日 クラブ活動⑥ 身体測定<1年> 陸上練習 ノーメディアデー	
1日	木	集金日 陸上練習 街頭指導 通学班長会 防犯ブザー・熊鈴点検	
2日	金	見学学習<1・2年> <b>弁当日</b>	
3日	土	第2回PTA奉仕作業6:00～ 廃品回収7:30～	

<放射線量のお知らせ> 8月26日現在における放射線量(地表50cm、単位 $\mu\text{Sv/h}$ )

- |             |            |              |      |
|-------------|------------|--------------|------|
| ① 校庭(中央)    | 0.13       | ② 教室(2階1年教室) | 0.08 |
| ③ モニタリングポスト | 0.13(地表1m) | ④ プール        | 0.11 |